

令和8年度当初予算 企画振興部主要施策の概要 (令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

- 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復旧・復興に向けた取り組みを推進する。
- 石川県成長戦略の実現に向けて、以下の取り組みを推進する。
 - ・ 北陸新幹線の早期全線整備
 - ・ 地域公共交通の維持・確保・充実
 - ・ 航空ネットワークを活用した交流促進
 - ・ 大都市圏から石川への人の流れの形成に向けた移住・定住の促進及び関係人口の創出・拡大など

◎重点主要施策の概要

- 「創造的復興リーディングプロジェクト」など、被災地の復興に向けた取り組みを進める。
- 北陸新幹線の早期全線整備に向けた取り組みを進める。
- 地域の公共交通である鉄道や生活バス路線等の維持・確保・充実に取り組む。
- 小松空港の国内線・国際線の利用促進、のと里山空港を活用した「今行ける能登」への誘客促進に取り組む。
- 全国的に人口減少・少子高齢化が進む中、本県の活力を維持・発展させるため、移住・定住の促進や関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、高等教育機関の活性化と魅力発信、学生の県内定着などの取り組みを進める。

令和8年度当初予算 企画振興部主要施策の概要
(令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主 要 事 業

事 業 名	金 額	説 明
1 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応		
(1) 能登の本格的誘客再開に向けた取り組み ・「今行ける能登」への誘客促進	1億 5,060万円	のと里山空港を活用した「能登復興応援ツアー」の実施、 ⑧ポケモン・ウィズ・ユ－財団と連携した 「能登応援プロジェクト」の実施 (ポケモンの世界観を体感できるのと里山空港への リニューアル)
(2) 公共施設等の復旧 ・ のと里山空港	15億 6,100万円	のと里山空港の施設・設備等の修繕
・ のと鉄道	9億 7,700万円	旧能登線の被災構造物撤去
(3) 創造的復興リーディングプロジェクトの推進 ・ 関係人口の創出・拡大	3,680万円	関係人口ポータルサイト「いしかわのWa！」の利用促進 1,450 万円 ⑧首都圏における「いしかわ関係人口フォーラム(仮称)」 の開催、受入団体等によるプログラム造成に向けた 人材育成など 「いしかわサテライトキャンパス」の推進 2,230 万円 大学ゼミ等によるフィールドワークの実施 (⑧高校生を対象に追加)、 地域課題の解決に取り組む県内大学のゼミ等への支援 (⑧デジタル技術等を活用した取り組みへの支援)
・ 能登地域の公共交通再編に向けた取り組みの推進	200万円	能登地域公共交通協議会における広域交通体系の検討など
・ ジオパークなど震災遺構の地域資源化に向けた 取り組みの推進	900万円	能登地域における資源調査、 関係市町や地域団体との勉強会の開催
・ 産学官石川復興プロジェクト会議の開催	100万円	創造的復興の象徴となるプロジェクトの推進
・ のと里山空港のリニューアル(再掲)		
2 石川県成長戦略の推進 ・ 石川県成長戦略「ミライカイギ」の開催	200万円	成長戦略の実効性向上に向けた様々な分野の方々との 意見交換の実施

事業名	金額	説明
3 交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤の更なる充実		
(1) 北陸新幹線建設費負担金	8億 4,000万円	金沢～敦賀間の建設費負担金
(2) 安心して快適に移動できる公共交通の実現		
・ IRいしかわ鉄道の経営安定化への支援	4億 2,927万円	沿線市町と協調した並行在来線運行支援基金に対する積み立て
・ IRいしかわ鉄道の乗継割引・運賃値上げ抑制への支援	2億 5,000万円	並行在来線運行支援基金の活用による乗継割引・運賃値上抑制に対する支援
・ IRいしかわ鉄道の設備投資への支援	6億 3,257万円	電気設備更新に対する助成
・ のと鉄道運行維持への支援	7,682万円	鉄道基盤維持等に対する助成
・ のと鉄道に対する沿線市町と連携した支援	1億 8,100万円	安全運行対策のための基金の追加造成
・ のと鉄道の設備投資への支援	13億 2,297万円	車両更新に対する助成
・ 北陸鉄道線に対する沿線市町と連携した支援	3億 2,559万円	みなし上下分離方式による支援
・ 生活路線バス運行維持への支援	3億 2,700万円	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活路線バスの運行維持に対する助成など
・ 運輸事業者の担い手確保に向けた支援	750万円	県・業界団体による「運輸担い手確保協議会(仮称)」の設置、運輸の仕事の魅力発信、合同企業説明会の開催など
・ 能登地域の公共交通再編に向けた取り組みの推進(再掲)		
(3) 小松空港の日本海セントラルゲートウェイ化		
・ 航空の優位性を活かした国内線の利用促進	1億 4,060万円 (うち2月1次補正 5,000万円)	㊤航空会社と連携した羽田便利用促進キャンペーンの実施、 ㊤「小松空港サポーターズクラブ」の搭乗特典の充実など
・ 国際旅客便の利用促進	7,890万円	台北便、ソウル便、上海便、香港便を活用した双方向の旅行商品造成支援、 ㊤「小松空港サポーターズクラブ」への国際線の追加など
・ 国際物流拠点化の推進	3,200万円	医薬品の取扱量増加に向けた展示会への出展、 輸送トライアルへの助成、 ㊤被災地の高校生派遣によるルクセンブルクとの交流など
(4) のと里山空港の活性化		
・ 利用促進活動の展開(一部再掲)	1億 8,000万円	「能登復興応援ツアー」の実施、マイ空港意識の醸成など

事業名	金額	説明
4 地域活力の向上に向けた移住・定住の促進と関係人口の創出・拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信の強化 ・ 移住体験機会の提供 ・ 受入体制の充実 ・ 関係人口の創出・拡大(再掲) 	7,829万円 850万円 5,204万円	㊦移住ポータルサイトの機能強化(チャットボットの導入など)、 ㊦被災市町と連携した復興状況を伝えるセミナーの開催など 移住体験の実施、移住体験に係る交通費等への助成 移住支援金の交付
5 個性豊かな地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧県立図書館の解体 	債務を含め 7億 3,600万円	緑地化までの暫定利用に向けた建物解体(㊦工事着手)
6 大規模プロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧県立図書館の解体(再掲) 		
7 地域の知の拠点たる高等教育機関と連携した「学都石川」の発展 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「学都石川」の魅力発信による県内高等教育機関の振興 ・ 大学コンソーシアム石川を核とした「学び」の充実 ・ 「いしかわサテライトキャンパス」の推進(再掲) 	360万円 1,644万円	県内・県外の進路指導教員を対象とした合同キャンパスツアーの実施など いしかわシティカレッジによる学生の履修機会の充実